

品質保証の実施結果報告書
(令和6年度下期報告)

R F S 発 7 第 1 号
令和7年4月30日

むつ市長
山本 知也 殿

リサイクル燃料貯蔵株式会社
代 表 取 締 役 社 長
高 橋 泰 成

リサイクル燃料備蓄センター周辺地域の安全確保及び環境保全に関する協定第11条第1項の規定に基づく細則第6条第1項の品質保証の実施結果について別紙のとおり報告します。

リサイクル燃料備蓄センター品質保証の実施結果
(令和 6 年度下期報告)

品質マネジメントシステムに係る実施結果

1. 保安活動の実施

(1) 品質方針の設定、周知

期間中（下期）の品質方針及び施設管理方針の見直しはなかった。

(2) 品質目標の設定、周知

期間中（下期）における、リサイクル燃料備蓄センター長、各部長、各グループマネージャーが設定した品質目標を達成するためのアクションプランを実行し、その結果を評価した。

また、令和 7 年度の品質目標を設定し、グループ員へ周知した。

(3) 社長による評価

社長は、以下のマネジメントレビューの結果のフォローアップを通じ、品質マネジメントシステムの実効性が維持されていることについて評価を実施した。

(実施日)

・令和 5 年度マネジメントレビュー結果のフォローアップ：1 月 23 日

(4) 主要な業務の実施状況

①リサイクル燃料備蓄センターの事業開始

9 月 26 日に搬入した金属キャスク 1 基の使用前事業者検査を実施後、原子力規制庁による確認を経て、11 月 6 日に原子力規制委員会から使用前確認証を受領し、事業を開始した。

②新プロセスの導入

事業開始に伴い、貯蔵管理、放射線管理等、緊急時の措置に関するプロセスを導入した。

③設備の維持管理

施設管理マニュアルに基づき、各設備の点検・補修を実施した。

④防災訓練

総合防災訓練を 1 月 17 日に実施した。

(5) 内部監査

品質監査部長は、内部監査計画に基づき、全 14 グループを対象に内部監査を実施した。

(実施時期)

- ・ 1 月～ 3 月

(監査結果)

- ・ 指摘事項：なし
- ・ 改善要望事項：3 件
- ・ 気付き事項：3 件

(6) 不適合管理（是正処置を含む）

不適合等管理マニュアルに基づき、CAP 委員会を開催し、不適合について審議し、その対応を決定・処置を行い記録した。なお、不適合の発生状況（件数）は弊社ホームページに掲載している。

(7) 未然防止処置

不適合等管理マニュアルに基づくリスク情報共有会議及び外部コミュニケーションマニュアルに基づく技術情報検討会議を開催し、未然防止情報について審議し、その対応を決定・処置を行い記録した。

(8) 教育・訓練

教育及び訓練マニュアルに基づき、関係法令及び保安規定の遵守に関すること、使用済燃料貯蔵施設の構造、性能及び操作に関すること、放射線管理等に関することについて、保安活動に従事する者に必要な力量が持てるよう教育・訓練を実施した。

2. その他

(1) 安全大会の開催

期間中（下期）の安全大会の開催はなかった。

(2) 品質月間行事の実施

品質月間ポスターの掲示（11月 1 日から 30 日）を実施した。

(3) 協力企業との連携

安全推進協議会を 10 月 3 日及び 1 月 9 日に開催し、現場での安全性向上と協力企業との双方向のコミュニケーションを図った。

以上